



川崎町の
ここがスキ
移住者を快く受け入れてくれる所。
内気に見えるけど話しかけると明るく
とても親切な町内の方たち。



7期生 相原慎之介

■活動期間：令和6年4月～

■卒業後の活動予定

町内の人々が気軽に集まれる
たこ焼き屋を作る為こつこつ精進中です。
後は川崎町には素敵な手仕事や美味しいもの、
貴重な文化や伝統があるので
それを発信するお手伝いをしていきたいです。



Instagram

相原慎之介（個人）



地域おこし協力隊だより



交流を生み出す、ものづくり体験の取り組み

協力隊として2年目を迎えました。
先輩隊員の卒業に寂しさを感じつつも、新たな隊員が
加わり、これから一緒に川崎町を
さらに盛り上げていきたいと考えています。

昨年末には、移住者の方々に
町のものづくり文化に触れていただく機会として、
交流会を開催しました。講師には、
しめ縄の匠である追木さんや、
株式会社百の舘みかづきさん、倉田さんをお招きし、
餅つきとしめ縄づくり体験を行いました。

参加者の皆さんは、初めての体験に苦戦しながらも、
楽しみながら取り組まれており、和やかな交流の場となりました。

今後も、町民と移住者の方々が
つながるきっかけとなるような企画を継続して開催していきたいです。

地域おこし協力隊だより



人と人をつなぐ、交流イベントの取り組み

秋風が心地よい季節となりました。SPRINGでは、
地元で育まれた川崎茶を味わいながら語らう
「アフタヌーンティー」を定期的に開催しています。
香り豊かな紅茶とともに、町民の皆さんが持ち寄る手作りの
お菓子や旬の味覚が並び、会場は穏やかな笑顔に包まれます。

世代や立場を越えて気軽に集えるこの場は、
「普段話せない方と知り合えた」「おすそ分けが楽しみ」と
いった声もあり、暮らしを温める交流の場となっています。

また8月には、かわさき夏祭りやサマーボランティアフェスに参加し、
たこ焼き屋台を出店しました。多くの方にご来場いただき、
会場は大いに賑わいました。

これからも、人と人をやさしくつなぐ場を大切にしながら、
地域の中に温かな交流の輪を広げていきたいと考えています。